

## 第2章 県民活動の必要性とその意義

### 1 県民活動の定義

県民活動とは、県民が自発的に地域に存在する様々な課題の解決を図り、地域社会をより豊かにしていこうとする社会貢献活動を意味します\*<sup>1</sup>。

その主な担い手は、ボランティアや市民活動団体ですが、活動の内容により町会・自治会等の地縁団体、社会福祉法人、一般社団法人・一般財団法人、協同組合や企業などの活動も含まれます。

### 2 県民活動の必要性

近年、急速に進行する人口減少や少子高齢化により、人口構造の変化や地域経済の縮小が進むとともに、個人志向の高まりや価値観の多様化が更に進み、人々のニーズやライフスタイルも多種多様に変化しています。

これらを背景として、地域社会を支える担い手不足や人と人とのつながりの希薄化などが深刻化し、地域の連帯感や日常の支え合いの活動が衰退するなど、一人ひとりの豊かで安心・安全な生活を支える地域コミュニティの機能が低下しています。

こうした中、県内の各地域では、都市部から農村部まで、その地域特性に応じて、医療・福祉や子育て、防災・防犯、まちづくり、環境保全など、複雑かつ多岐にわたる課題が山積し、自然災害や感染症の拡大が、これらの課題の解決をさらに困難にしています。

誰一人取り残さない、持続可能な地域社会を構築するためには、行政による従来型の施策や支援だけではなく、県民の自発的な課題解決に向けた社会貢献活動である県民活動が大変重要となっています。

#### 地域に山積する課題の例

- ・単身高齢者や高齢夫婦のみの世帯の増加
- ・孤独死
- ・子育て家庭の孤立化、虐待、子どもの貧困、ヤングケアラー問題\*<sup>2</sup>
- ・買い物難民の増加
- ・後継者不足に伴う技能や事業継承の困難化、休廃業の増加
- ・耕作放棄地や空き家の増加
- ・手入れ不足の森林の増加、放置竹林の拡大 など

<sup>1</sup> より一般的な用語として「市民活動」があります。この「市民」は特定の市に居住する住民という意味ではなく、社会的存在としての個人を意味します。市民活動に関して都道府県域を意識した用語が「県民活動」です。

<sup>2</sup> 本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

### 3 県民活動の意義

---

#### (1) 社会参加と自己実現

県民活動は社会参加の絶好の機会であり、自己の個性や能力を発揮し、地域における居場所や役割を見出したり、自己研鑽の場ともなります。

また、近年、社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門知識を活かして行うボランティア活動であるプロボノ<sup>※1</sup>が広がりつつあります。プロボノを通じて、新たな人間関係ができたり、社会的・公共的な役割を果たすことによる充足感が得られるなど、「自己実現」を図る上でも大きな意義を持っています。

#### (2) 県民主体の地域づくり

県民活動は、県民が地域や社会の課題に対し、参加、協力して自ら解決していく活動です。

県民の一人ひとりが地域の課題を自分のこととして捉え、その解決に主体的・自発的に取り組むことにより、地域に存在する多様な資源を掘り起こし、知恵を結集させてその地域に適した選択を重ねていくことで、地域の実情に応じた県民主体の地域づくりを実現し、地域の自主性や自立性に基づく個性ある地域の発展と新たな価値の創造を促します。

#### (3) 共生・共助の精神により培われた地域社会の実現

複雑化・高度化する課題を解決するためには、個人の多様な価値観や意思を尊重しながら、新たな「つながり」を構築し、共に作り上げていく、「共生」と「共助」の精神が大変重要です。

県民活動はそれぞれの価値観や意思に基づいて多様に展開されており、県民活動に参加することで、自己の個性や能力を発揮し、地域に新たな関係性を生み出すとともに、支援する・されるという一方的な関係を超えて、互いに支え合い、共に課題を解決していく共生・共助の精神により培われた地域社会の実現につながります。

---

<sup>1</sup> 語源はラテン語の「Pro Bono Publico（公共善のために）」

## 4 主な主体とその役割

---

県民活動の推進にあたっては、各主体の自主的な取組とともに、各主体が互いにその特性や果たすべき役割を理解し、共通認識をもって連携して取り組んでいく必要があります。

### ○県民（地域住民）・ボランティア

- ・県民一人ひとりが、地域社会の担い手であることを認識し、地域の現状に関心を持つことが求められます。
- ・ボランティアとして地域での活動に参加したり、市民活動団体へ寄附をするなど、自分に合ったスタイルで、県民活動に参画していくことが期待されています。

### ○市民活動団体

- ・団体が持つ専門性、先駆性、柔軟性、地域性、多元性などの特性を活かし、地域課題の解決に向けて主体的に取り組んでいます。
- ・県民にボランティアとして県民活動への参加機会を提供することが期待されています。
- ・地域全体として課題解決力を高めるため、連携・協働の中心となって各主体をつなぎ、コーディネートする役割が期待されています。

### ○地縁団体

- ・地域の住民で構成される最も身近なコミュニティであり、地域住民相互のつながりを深めるとともに、防犯活動や防災活動、ゴミ処理や地区清掃などの生活環境維持活動など、コミュニティを維持していくための基礎的な機能を果たしています。
- ・地域課題が複雑化・高度化していることから、専門性や地域性を有する市民活動団体などと連携・協働して地域課題の解決に取り組むことが期待されています。

### ○社会福祉協議会

- ・地域福祉や防災などに関し、地域の実情に応じた各種取組を実施するとともに、ボランティアセンターを設置するなど、地域住民の県民活動への参加促進を図っています。
- ・地域福祉の充実のため、専門性や地域性を有する市民活動団体などと連携・協働して、地域の特性に応じた取組を実施することが期待されています。

### ○学校・大学

- ・これからの地域社会を担う子どもたちに対して、県民活動の役割や重要性などについての学習機会を設け、県民活動への理解促進を図ることが期待されています。
- ・地域の活性化や子どもたちが安心して暮らせる環境づくりのため、地域における様々な主体と連携・協働しながら教育活動に取り組むことが求められています。
- ・大学は、地域社会をフィールドとして高度な研究活動を展開し、その結果得られた知見をもって実践的に地域社会に助言をすることが期待されています。

### ○企業

- ・企業として経済活動を行うだけでなく、地域社会を構成する一員として、地域での活動に参加したり、市民活動団体へ寄附をするなど、自ら社会貢献活動を行うことが求められてい

ます。

- ・ボランティア休暇を設けたり、ワーク・ライフ・バランスの取組を推進することなどにより、従業員の県民活動への参加を促進することが期待されています。
- ・企業が持つ各種資源やノウハウを使い、市民活動団体などと連携・協働して地域課題の解決に取り組むことが期待されています。

## ○行政

県は広域自治体として、市町村は基礎自治体として、「補完性の原理」に基づき、県民活動の推進のため、連携・協力して取り組みます。

### <県>

- ・県民活動を県全体で推進していくため、県民活動の動向調査や分析を行い、広域的な視点で県民活動を発展させていくための基盤づくりを行います。
- ・各地域における県民活動の特性や課題に応じ、市町村と連携して施策を実施するとともに、必要に応じて市町村を支援します。

### <市町村>

- ・地域の住民に最も身近な基礎自治体として、地域の課題解決に向け、市民活動団体の支援を行うとともに、様々な主体と連携・協働し、住民主体の地域づくりを進めていくことが求められています。

【様々な主体による地域課題解決のイメージ】

